

第2次総合計画

令和3年度 施策評価シート

理念	基本目標	基本施策	R3評価	ページ
安心	安心して暮らす	1. 安心して子どもを育てられる	E	P3
		2. 安心して働ける	E	P6
		3. 安心して日々を暮らせる	E	P8
	生命と財産を守る	4. 健康な体を維持できる	E	P11
		5. 犯罪や事故から身を守る	D	P13
		6. 災害から生活を守る	E	P14
快適	まちの魅力を高める	7. 豊かな自然を守り、活かす	E	P16
		8. 独自の歴史・文化を守り、活かす	E	P18
		9. 美しく使いやすいまちをつくる	E	P19
	便利に暮らす	10. 行きたいところへ行ける	E	P20
		11. モノや情報が容易に得られる	E	P21
活力	いきいきと暮らす	12. 誰もが学び続けられる	E	P22
		13. 暮らしに豊かさが感じられる	E	P24
		14. もっと住みたいまちになる	E	P26
	まちを元気にする	15. 産業をつくり、育てる	E	P27
		16. もっと訪れたいまちになる	E	P29
		17. 資源を活かし、まちを潤す	E	P31
		18. リニア中央新幹線開通を活かす	E	P33
担い手	みんなでまちをつくる	19. 市民サービスを向上させる	S	P35
		20. 地域コミュニティを守り、活かす	E	P36
		21. まちの担い手が育ち、つながる	E	P37

S	1
A	0
B	0
C	0
D	1
E	19
計	21

施策評価シート評価方法

①評価の基準

S	100%達成
A	Sに満たないが指標が80%達成
B	Aに満たないが指標が60%達成
C	Bに満たないが指標が40%達成
D	Cに満たないが指標が20%達成
E	指標が20%未満

②評価の水準

令和3年度	1／5年目となるため「D」20%達成を目指す
令和4年度	2／5年目となるため「C」40%達成を目指す
令和5年度	3／5年目となるため「B」60%達成を目指す
令和6年度	4／5年目となるため「A」80%達成を目指す
令和7年度	5／5年目となるため「S」100%達成を目指す

③達成率の表記

達成率の算定式は、 $(\text{実績値} - \text{基準値}) / (\text{目標値} - \text{基準値})$

0%から100%を表記する

④総合評価の方法

目標指標中、最低ランクを総合評価のランクとする

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	1 安心して子どもを育てられる		
目指す方向	子どもを安心して産み育て、家族が健やかに成長することができる地域での子育て環境づくりを目指します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1) 出生数に対する小学校入学児童数の伸び率(単位: %)	4.8	結果	4.5					9.2	E
		達成率	0.00%						
1. (2) 理想とする子ども数と実際に持つつもの子ども数の差(単位: 人・単年)	0.6	結果	0.49					調査ごとに縮小	S
		達成率	100.00%						
1. (3) こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合(単位: %)	57.8	結果	59.3					62.0	D
		達成率	36.67%						
2. 放課後児童クラブ待機児童数(単位: 人・単年)	0	結果	0.00					0	S
		達成率	100.00%						
3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数(単位: 講座数・単年)	10	結果	10.0					20	E
		達成率	0.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. (1) 出生数に対する小学校入学児童数の伸び率」では、子ども子育て支援、母子保健、妊娠・出産支援の各事業を実施したものの、伸び率の上昇には繋がらなかった。 「1. (2) 理想とする子ども数と実際に持つつもの子ども数の差」では、理想2.52人、実際2.06人と0.49人の差となり基準値を下回ったため令和3年度は達成。令和4年度には、子ども医療費の助成を高校卒業(18歳年度末)まで所得制限を設けず助成対象とすることにより、安心して子どもを育てられる環境を充実する。 「1. (3) こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合」は令和3年度達成水準を上回った。 「2. 放課後児童クラブ待機児童数」では、児童数などに影響されず継続して安定運営するための支援を実施。待機児童数0を達成した。 「3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設」では、新たなメニューが開設できず横ばいとなったため、令和4年度には4講座以上の開設が必要となる。

1. (1) 出生数に対する小学校入学児童数の伸び率(単位: %)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1子ども・子育て支援事業費	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援事業の推進を図ります。	子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業の推進。目標や指標の達成状況に応じて、計画期間の中間年に計画内容の見直しを行っていく。	10,040 10,030
2母子保健事業費	妊娠から幼児期までの母子支援として、健診や訪問指導などを実施します。	妊娠届の面談で出産、育児をしていく上での困りごとを聞き取り、地区担当保健師が訪問等で寄り添いながら支援していく。	3,340 5,010
3妊娠・出産支援事業費	安心して子どもを産むことが出来るための支援及び妊娠・出産からの切れ目ない支援を行います。	妊娠届の面談で出産、育児をしていく上での困りごとを聞き取り、保健師等が保護者と継続的に連絡を取り必要に応じサービスにつなげていく	34,163 46,210

1. (2) 理想とする子ども数と実際に持つつもの子ども数の差(単位: 人)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1子ども等福祉医療費助成事業費	子ども医療費については、中学校卒業まで所得制限を設けずに助成し、重度心身障害者医療費及びひとり親家庭等医療費については、所得制限を設けて助成します。これにより、幅広く子育て世代や障がいを持った方の支援を行い、福祉の充実したまちづくりの推進を図ります。	令和4年度より、子ども医療費の助成を、高校卒業(18歳年度末)まで所得制限を設けずに助成対象とする。	493,292 579,980
2ファミリーサポートセンター事業費	ファミリー・サポート・センター事業は、乳幼児や児童の預かりの援助を受けることを希望する者と、当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整等を行います。	援助会員の確保のため、新規登録につながるような、託児利用しやすい安全な環境づくりを行う。	5,657 5,840
3子ども・子育て支援事業費	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援事業の推進を図ります。	子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業を推進。目標や指標の達成状況に応じて、計画期間の中間年に計画内容の見直しを行っていく。	10,040 10,030
4子育て支援センター事業費	子育て親子の交流の場を提供することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援します。	他施設との連携を行い、子育て世帯が気軽に利用できるメニューを計画していく	13,932 16,840

1. (3)こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合(単位: %)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1こども園教育・保育推進事業費	保護者の多様化するライフスタイルの変化等に対応するとともに、市内全ての地域で共通の教育保育目標を掲げて、誰もが安心して子育てができる教育・保育環境の充実を図ります。 恵那市で働く保育教諭を確保するために、保育教諭修学資金貸付事業を行います。	・幼児教育の4本柱に関わる活動や保育教諭の経験年数や担当に応じたキャリアアップ、園と小学校との連携を推進し、幼児教育・保育の充実を図る。 ・保育受け入れ枠の拡大に向けた方策を検討する。 ・保育の担い手確保のために人材を見つけること以外にできることも併せて実施する。	1,032,825 1,096,330
2こども園発達障がい児等支援事業費	発達障がいや特別な配慮が必要な園児の状態に応じて、自立と社会参加に必要な力を培うため、適切な指導及び必要な支援を行い、安心して子育てができる教育・保育環境の充実を図ります。	・関係機関との情報共有と個々に応じたサポートを実施するため、巡回相談を実施する。 ・保健師と連携し、要支援児の入園前や入園後に保護者や園を交えた面談を実施し、発育に応じた支援を行う。	67,678 81,710

2. 放課後児童クラブ待機児童数(単位: 人)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1放課後児童対策事業費	就労等により保護者が不在となる時間帯の小学校就学児童に向け、放課後児童クラブサービスを提供するための支援をします。	・担い手(支援員)確保のため、クラブ職員の人材確保と、支援員の資格取得へと繋げるため、継続して働き続けるためのクラブ支援。 ・クラブが児童数などに影響されずに継続して安定運営するための支援。	178,444 179,852

3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数(単位: 講座数)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1特色ある教育推進事業費	特色ある教育推進のため外国語指導補助を導入し、小中学校の英語教育、国際理解教育を実施します。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行います。	地理的、経済的な理由による学習機会格差の解消に向け、開設地域や講座数の増設を目指すため、学校運営協議会による主体的運営への移行については、講師の受け手等の課題からなかなか移行できない状況にある。	62,526 69,940

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
こども発達センター事業費	児童福祉法に基づく「障害児通所支援事業施設」の運営及び維持管理の支援をします。	・こども発達センター(にじの家 ・おひさま)の運営	11,833 17,700
児童家庭支援事業費	家庭児童相談員を配置し、育児不安等、身近な子育て相談や母子・父子家庭の自立援助に応じるなど、児童家庭を支援します。	・子育て世代包括支援センターの運営 ・病児保育事業	12,051 13,560
障がい児通所支援給付費	児童福祉法による障がい児通所給付、障がい児相談支援給付を実施します。	・児童発達支援給付 ・放課後等デイサービス給付 ・障がい児相談支援給付	175,022 178,280
教育・保育施設支援事業費	私立保育園2園に対して、保育実施業務委託契約に基づく委託費及び小規模保育事業所の運営費の一部を助成します。	・私立保育園への保育業務委託 ・小規模保育事業所の運営助成	191,890 201,920
私立幼稚園支援経費	幼児教育・保育の無償化に伴う子育てのための施設等利用給付を実施します。	・私立幼稚園利用者への施設等利用給付事業	48,301 58,270
地域福祉推進経費(安心暮らし)	セーフティネットの強化のため、介護や生活困窮などの既存の取り組みを活かしつつ、社会福祉協議会等と協働で重層的支援体制整備事業の実施に向け、包括的な支援体制の構築を進めます。	・包括的相談支援の実施 ・多機関協働事業の実施 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	60,938 70,110
歯科保健推進事業(健康)	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・歯科保健事業の実施 ・休日在宅歯科当番事業 ・口腔保健協議会事業	3,058 4,100
保健センター一般経費(健康)	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・保健センター事業の運営	137,031 151,000
予防接種事業(健康)	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・定期個別、集団予防接種事業 ・中学生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・定期予防接種費用の償還払い	113,907 143,810
教育発達相談支援事業(学びの継続)	特別支援教育体制の推進、不登校児童生徒に対する教育相談の充実、発達障がいに係る関係機関との連携による相談、支援の充実を図ります。	・各学校スクールカウンセラーの配置 ・適応指導教室、教育発達相談センターの運営による教育・発達相談の実施	43,411 52,920

事業名	事業内容	主な事業	R3決算 R4予算
小学校教育振興(学びの継続)	小学校の教育活動を充実・活性化させるため、学力向上事業・理科教育施設整備事業・特色ある学校づくり事業などを実施します。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	・ICT教育推進による校内ネットワーク環境整備 ・ICT教育推進による児童生徒一人一台タブレット端末の整備 ・特色ある学校づくり事業の実施	131,835 140,680
中学校教育振興(学びの継続)	中学校の教育活動を充実、活性化させるため、学力向上事業・理科教育施設整備事業・特色ある学校づくり事業などを実施します。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	・ICT教育推進による校内ネットワーク環境整備 ・ICT教育推進による児童生徒一人一台タブレット端末の整備 ・特色ある学校づくり事業の実施	136,363 94,120

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	2 安心して働ける		
目指す方向	市内の魅力ある雇用の場に、若年者をはじめとした人材が就職しやすくなる支援を行なうとともに、仕事と生活の調和が配慮され、安心して働くことができる環境づくりを進めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1)新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合(単位:%)	31.1	結果	29.82					35.0	E
		達成率	0.00%						
1. (2)市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合(単位:%)	44.2	結果	41.5					41.4	A
		達成率	96.43%						
2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数(単位:人・単年)	198	結果	201					264	E
		達成率	4.55%						
3. ワークライフバランス推進企業数(単位:事業所数・単年)	85	結果	69					120	E
		達成率	0.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. (1)新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合」では、基準値を下回っているため、継続的に市内の人材を獲得できる取り組みが必要となる。 「1. (2)市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合」では、新規求人が増加したこと、コロナの影響により地元志向の就職が多くあった。 「2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数」では、通所者数が微増であった。今後、潜在者の掘起こしを強化し、関係機関へ繋げる必要がある。 「3. ワークライフバランス推進企業数」では、登録に有効期限があるため更新に向けた仕組みづくりが必要となる。

1. (1)新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合(単位:%)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出を支援するとともに、市内の労働者が働きやすい職場づくりを目指して、就労環境の充実を図ります。 恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、事業者の経営改善や起業、事業拡大を支援します。	・市内事業所への就職を促進するため、企業説明会、見学会など多く開催し、高校生と事業所が出会える機会を増やす。 ・市内事業所のPR動画を作成し、求人票では伝わりづらい仕事風景や社内の雰囲気などの魅力を伝える。	53,436 57,200

1. (2)市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合(単位:%)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出を支援するとともに、市内の労働者が働きやすい職場づくりを目指して、就労環境の充実を図ります。 恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、事業者の経営改善や起業、事業拡大を支援します。	・市内事業所への就職を促進するため、企業説明会、見学会など多く開催し、求職者と事業所が出会える機会を増やす。 ・市内事業所のPR動画を作成し、求人票では伝わりづらい仕事風景や社内の雰囲気などの魅力を伝える。	53,436 57,200

2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数(単位:人)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1自立支援給付費	障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスに係る給付などを行います。	委託相談事業所等と連携し潜在者の掘起こしを行い、関係機関へ繋げる。	936,189 881,950

3. ワークライフバランス推進企業数(単位:事業所数)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出を支援するとともに、市内の労働者が働きやすい職場づくりを目指して、就労環境の充実を図ります。 恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、事業者の経営改善や起業、事業拡大を支援します。	・制度の事業所への周知の強化	53,436 57,200

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
地域福祉推進経費 (安心暮らし)	セーフティネットの強化のため、介護や生活困窮などの既存の取り組みを活かしつつ、社会福祉協議会等と協働で重層的支援体制整備事業の実施に向け、包括的な支援体制の構築を進めます。	・包括的相談支援の実施 ・多機関協働事業の実施 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	60,938 70,110
高齢者活躍支援事業 (安心暮らし)	高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍できるよう支援を行います。	・シルバー人材センター運営支援 ・壮健クラブ活動支援	26,058 26,380
生活困窮者自立支援事業(安心暮らし)	様々な要因によって困窮し、又はそのおそれのある者に対して、経済的自立や日常生活の自立、社会的自立のための様々な支援を早期的、包括的にを行います。	・自立相談支援事業の実施 ・住居確保給付金の支給 ・就労準備支援事業の実施	28,895 35,770

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	3 安心して日々を暮らせる		
目指す方向	安心して日々の暮らしを送ることができ、誰もが活躍できる社会を目指します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 介護保険認定率(単位:%)	17.0	結果	18.1					18.6%以下	S
		達成率	100.00%						
2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数(単位:人・単年)	148	結果	186					430	E
		達成率	13.48%						
3. 福祉総合相談窓口の連携強化(単位:件・単年)	130	結果	134					180	E
		達成率	8.00%						
4. (1)個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)(単位:橋・累計)	2	結果	7					14	C
		達成率	41.67%						
4. (2)重要給水施設管路の耐震化率(単位:%)	44.5	結果	47.0					57.3	E
		達成率	19.53%						
4. (3)汚水処理施設の耐震化率(単位:%)	90	結果	90					100	E
		達成率	0.00%						
5. 1世帯1日当たりのごみ排出量(単位:kg・単年)	2.0	結果	1.94					1.7	D
		達成率	20.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. 介護保険認定率」では、高齢化が進む中、介護認定者を抑える必要がある。目標値以内となったが、1.1%増加している。 「2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数」では、達成に向けた啓発活動が必要となる。 「3. 福祉総合相談窓口の連携強化」では、達成水準に達していないため、重層的支援体制により、既存の制度に加え、新たにニーズの把握や地域の活動団体を後押しする制度の整備など民間活力の積極的な導入が必要となる。 「4. (1)個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)」では、初年度の達成水準を上回った。 「4. (2)重要給水施設管路の耐震化率」、「5. 1世帯1日当たりのごみ排出量」では、概ね達成できているため次年度以降達成に向けた進捗管理が必要となる。 「4. (3)汚水処理施設の耐震化率」では、恵那市浄化センターを稼働しながら工事するため、5カ年計画で令和7年度に達成する。 「5. 1世帯1日当たりのごみ排出量」では、雑紙の分別や生ごみの削減により目標達成を目指す。

1. 介護保険認定率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1高齢者活躍支援事業費	高齢者が健康で生きがいをもち、社会で活躍できるよう支援を行います。	元気な高齢者ができるだけ多く社会参加する機会を得るため、シルバー人材センターや壮健クラブの活動を支援する。	26,058 26,380
2認知症予防事業費	回想法を用いて脳を活性化させることにより、介護予防、認知症予防の効果を図り健康増進を行います。	回想法センターで開催する各種事業への参加者を増やし、認知症予防を促進する。	3,785 3,800

2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1障がい者地域生活支援事業費	地域の中で障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう地域の実情に応じたサービスを提供し、安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図ります。	障がい者理解推進校の対象を拡大する。	72,083 79,190

3. 福祉総合相談窓口の連携強化			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域福祉推進経費	セーフティネットの強化のため、介護や生活困窮などの既存の取り組みを活かしつつ、社会福祉協議会等と協働で重層的支援体制整備事業の実施に向け、包括的な支援体制の構築を進めます。	・アウトリーチを活用して包括的相談支援を行うことによる問題・課題の早期発見。 ・関係行政機関や社会福祉協議会との多機関協働による重層的支援体制の整備構築。	60,938 70,110
2高齢者等生活支援事業費	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送ることができるよう支援します。また、高齢者の長寿を祝い、市民に高齢者の敬愛する心を育成します。	高齢者生活支援事業委託業者と連携を密にし、サービス利用者の情報を収集し、支援が必要な市民を福祉総合相談につなげる。	46,656 16,760
3生活困窮者自立支援事業費	様々な要因によって困窮し、又はそのおそれのある者に対して、経済的自立や日常生活の自立、社会的自立のための様々な支援を早期的、包括的にを行います。	・既存の制度に加え、新たにニーズの把握や地域の活動団体を後押しする制度の整備など民間活力の積極的な導入。	28,895 35,770

4. (1) 個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1道路維持管理事業費	市道を安全で快適に利用できるよう維持管理や点検を実施します。	橋りょうの修繕を早期に完了するため、修繕に必要な補修設計を進める。また、新技術などを活用するなどして、効率化を図ることで修繕工事の促進を図る。	460,051 493,940

4. (2) 重要給水施設管路の耐震化率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1水道事業	安心安全な水を持続的に供給するため、水道施設の更新整備等を計画的に行います。	安心安全な水を持続的に供給するため、水道施設の更新整備等を計画的に行います。	221,623 190,200

4. (3) 汚水処理施設の耐震化率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1下水道事業	衛生的で快適な居住環境づくりと公共用水域の水質保全に努めるため、下水施設の更新整備等を計画的に行います。	衛生的で快適な居住環境づくりと公共用水域の水質保全に努めるため、下水施設の更新整備等を計画的に行います。	47,000 493,000

5. 1世帯1日当たりのごみ排出量			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1環境対策経費	各種協議会や環境調査により、環境保全に努めるとともに安心安全な環境づくりを目指します。また、地球温暖化対策として地域新電力の創設「恵那電力」の立ち上げを目指します。	雑がみの分別の促進を行う。 生ごみを資源として堆肥化の研究を行い生ごみの削減を行う。	47,610 54,840

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
浄化槽設置促進事業費	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・単独浄化槽から合併浄化槽へ転換の促進 ・合併浄化槽設置補助予定交付基数67基	53,445 57,670
市営住宅維持管理費	住宅に困窮する低所得者等のために住宅を供給し、適正かつ計画的な管理を実施します。	・市営住宅の維持管理(給湯設備更新等) ・市営住宅解体工事の実施(1棟2戸) ・市営住宅長寿命化計画の策定	75,590 96,740
河川整備・維持管理事業	安全で安心な市民生活を守るため、普通河川や水路などを適正に維持管理します。	・普通河川改良事業 ・普通河川浚渫事業	44,485 56,750
駐車場管理運営経費	市営駐車場及び自転車駐車場を運営するため維持管理を実施します。	・恵那駅西駐車場大規模改修実施設計	12,551 14,390
山岡健康増進センター管理運営経費(健康)	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・施設の維持管理運営	24,858 62,080
ごみ減量化対策事業(潤うち)	3Rを推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図ります。また、新しい取組としてフードロス対策を行います。	・地域常設回収拠点設置 ・フードバンク事業(指定管理者による) ・ごみ組成詳細調査	27,108 20,220
道路整備事業(リニア)	幹線道路などの主要市道の整備を行います。	・瑞浪恵那道路関連道路整備事業 ・笠周計画関連道路整備事業	551,341 782,170

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	4 健康な体を維持できる		
目指す方向	病院や診療所との連携など、地域の医療体制を充実するとともに、急病やけがなどから命を救うことができる救急体制の充実を目指します。 一人ひとりが健康についての意識を高めて、できるだけ元気に人生を全うすることができるよう、地域と連携して健康寿命の延伸を推進します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合（単位：％）	17.7	結果	14.6					18.0	E
		達成率	0.00%						
2. バイスタンダーCPR実施率(単位：％)	40	結果	52.2					43.0	S
		達成率	100.00%						
3. (1)高血圧の改善(中等症高血圧160／100mmHg以上の者の割合)(単位：％)	男性8.9 女性5.8	結果	男性7.8 女性5.7					男性5.7 女性4.3	E
		達成率	男性34.38% 女性2.17%						
3. (2)糖尿病の改善(ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合)(単位：％)	男性64.5 女性60.0	結果	男性66.0 女性64.4					男性75.0 女性75.0	E
		達成率	男性14.29% 女性29.33%						

総合評価	評価の内容
E	「1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合」では、基準値より大幅に下落した。市民ニーズを把握する中で、持続可能な地域医療提供体制を確保する必要がある。 「2. バイスタンダーCPR実施率(救急の現場に居合わせた人による心肺蘇生法)」では、過去からの救命講習の結果が現れ目標を大幅に達成した。 「3. (1)高血圧の改善(中等症高血圧160／100mmHg以上の者の割合)」では、男性に改善が見られたものの、女性の達成率が横ばいとなった。 「3. (2)糖尿病の改善(ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合)」では、女性の改善が見られ、男性も若干の改善で達成水準に達する。 改善のため、健康ポイント事業及び減塩チャレンジの周知を行うほか、特定健診等で血圧・ヘモグロビン数値が高い未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる必要がある。

1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1病院事業費	病院事業会計(市立恵那病院・国民健康保険上矢作病院)の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化します。	市立病院での救急医療や周産期医療の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	763,342 772,465
2地域医療確保対策事業費	休日・夜間における救急医療確保のため、救急医療機関の案内や1次救急医療機関(診療所等)・2次救急医療機関(病院)の運営に対し負担をします。また、将来の医師・看護師の確保のため、奨学資金等の貸付事業を行います。	休日・夜間における救急医療確保に努めるため1・2次救急医療機関(診療所等)の運営に対し負担する。医療従事者確保のために奨学金等の貸付事業の広報などでの周知。	62,124 60,155
3診療所事業費	国民健康保険診療所事業会計(三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所)の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化します。	国保診療所の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	185,826 265,906

2. バイスタンダーCPR実施率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1応急手当普及啓発事業費	市民の救命率向上を目指し、災害現場での傷病者の救護を担う応急手当有資格者を育成します。	令和3年度CPA事業69件、バイスタンダーCPR無33件、有36件、実施率36/69＝52.17%と目標値を大きく上回ったが過去の救命講習の結果が現れたと言える。継続的に講習を行わないと実施率が下がっていく、今後も継続的に講習を実施する必要がある。	387 6,840

3. (1) 高血圧の改善(中等症高血圧160／100mmHg以上の者の割合)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 健康まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民のだれもが健康に関心を持ち正しい生活習慣づくりを進めるため各種事業を行います。	健康ポイント事業及び減塩チャレンジの周知を高齢者の集いの場などでも実施する。 減塩レシピや野菜レシピの募集及び普及に努める。	1,932 6,020
2 保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行います。	特定健診等で高値血圧の者へ個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。	14,257 23,880

3. (2) 糖尿病の改善(ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 健康まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民のだれもが健康に関心を持ち正しい生活習慣づくりを進めるため各種事業を行います。	健康ポイント事業及び減塩チャレンジの周知を高齢者の集いの場などでも実施する。 減塩レシピや野菜レシピの募集及び普及に努める。	1,932 6,020
2 保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行います。	特定健診等でヘモグロビンA1c6.5%以上の者へ個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。	14,257 23,880

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
歯科保健推進事業費	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・歯科保健事業の実施 ・休日在宅歯科当番事業 ・口腔保健協議会事業	3,058 4,100
がん検診事業費	がん予防のための正しい知識の普及や早期発見・早期治療のための各種がん検診を行います。	・がん検診事業の実施 ・がんの知識の普及活動 ・がん検診精度管理の向上	34,871 29,030
山岡健康増進センター管理運営経費	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・施設の維持管理運営	24,858 62,080
保健センター一般経費	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・保健センター事業の運営	137,031 151,000
予防接種事業費	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・定期個別、集団予防接種事業 ・中学生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・定期予防接種費用の償還払い	113,907 143,810
救急活動経費	各消防署が行う救急活動を安全・迅速・確実に行うための消耗品費や、救急車に積載の医療器具の保守点検整備手数料の経費に加え、救急医療の高度化を推進し市民の救命率向上に寄与するため、救急救命士を中心とした病院実習等を実施します。	・救急救命士養成研修派遣 ・救急救命士による重篤患者に対するの処置技術習得研修	6,773 7,860
救急施設整備事業費	市民の救命率向上に寄与するため、高度救命資機材の整備を計画的に実施するとともに、消防力を最大限に活用します。	・自動心臓マッサージ装置整備 ・救命処置に必要な各種資器材整備	3,479 4,240

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	5 犯罪や事故から身を守る		
目指す方向	防犯・交通安全の意識を高め、関係機関と地域が一体となって、防犯・交通安全の環境の充実を目指します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)(単位:件・単年)	4.4	結果	2.0					3.8	S
		達成率	100%						
2. (1)スクールゾーン(小学校を中心とした半径約500メートルの範囲)内通学路での安全対策実施率(市道)(単位:%)	34.2	結果	67.9					100.0	C
		達成率	51.22%						
2. (2)人身交通事故発生件数(単位:件・単年)	72	結果	63.0					42	D
		達成率	30.00%						

総合評価	評価の内容
D	全ての目標指標において初年度達成水準を上回っている。 「1. 犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)」では、コロナ禍による行動制限等により一時的に減少しているとみられるため、アフターコロナを見据え、引き続き恵那警察署と連携を密にし、啓発活動を実施する必要がある。 「2. (1)スクールゾーン(小学校を中心とした半径約500メートルの範囲)内通学路での安全対策実施率(市道)」、「2. (2)人身交通事故発生件数」では、交通安全施設の設置修繕を計画的に行うとともに、交通指導員ほか関係団体による啓発に取り組む必要がある。

1. 犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1防犯まちづくり事業費	市民の安全を確保し防犯活動の効率化を図るため、地域防犯組織の相互連携強化と活動支援及び恵那地区防犯協会活動助成など、安全・安心なまちづくりを推進します。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う行動制限等により、家にいる時間が増加したことから、令和3年度の刑法犯認知件数は、大きく減少した。令和4年度も引き続き恵那警察署と協調して啓発活動を実施する。	2,707 3,190

2. (1)スクールゾーン(小学校を中心とした半径約500メートルの範囲)内通学路での安全対策実施率(市道)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1交通安全対策施設整備事業費	交通安全施設(道路区画線、カーブミラー、ガードレールなど)の設置・修繕を実施します。	事業は計画通り順調に進んでいる。引き続き整備を進めていく。	26,324 53,270

2. (2)人身交通事故発生件数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1交通安全まちづくり事業費	交通指導員による交通安全教室の開催、交通安全指導や交通安全対策協議会・交通安全協会の活動助成など、市民と一体となって交通事故防止・交通安全思想の普及徹底を図ります。	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う行動制限等により、家にいる時間が増加したことから、交通事故も減少した。令和4年度も引き続き総ぐるみ街頭指導、職員による街頭指導の実施や、巡回広報、告知放送等にて啓発活動を定期的・継続的に行う。	4,423 5,330

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
道路維持管理事業(安心暮らし)	市道を安全で快適に利用できるよう維持管理や点検を実施します。	・道路橋梁等点検修繕事業 ・市街地内市道舗装事業 ・みんなのみち愛護事業	460,051 493,940
モータースポーツ推進経費(訪れたいまち)	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・WRC開催啓発・支援 ・モータースポーツ大会等の地域イベント支援	19,582 238,860

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	6 災害から生活を守る		
目指す方向	地震や風水害、土砂災害、火災などのさまざまな災害から命を守り、できるだけ被害を少なくするように地域や家庭における備えを充実します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率(単位: %)	0.0	結果	0.0					100.0	E
		達成率	0.00%						
2. (1)緊急避難場所を知っている市民の割合(単位: %)	77.7	結果	87.7					89.0	A
		達成率	88.50%						
2. (2)総合防災訓練参集者の割合(単位: %)	47.2	結果	0.0					49.3	E
		達成率	0.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率」では、令和3年度に対象者を選定、令和4年度からはモデルとなる計画を作成し、各地区に展開し令和7年度達成を目指す。 「2. (1)緊急避難場所を知っている市民の割合」では、初年度の達成水準を大幅に上回ったが、有事に備え更に周知する必要がある。 「2. (2)総合防災訓練参集者の割合」では、新型コロナの感染拡大期により訓練が中止となったため、達成率が算定されなかった。コロナ禍による2年のブランクにより訓練への関心が低くならないよう対策が必要となる。

1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するために備蓄資機材の充実を図り、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行います。	令和3年度は、個別避難計画の策定に向けて、対象者の選定と、計画の雛形及び作成に向けてのロードマップの作成を行った。令和4年度はモデルとなる計画を作成し、各地区に展開する。	6,490 6,348

2. (1)緊急避難場所を知っている市民の割合			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するために備蓄資機材の充実を図り、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行います。	令和3年度は、目標値に近い結果となったが、さらに認知度を高めるため、令和4年度は、広報えなを通じて、「避難についての周知」の実施や、土砂災害ハザードマップの配布等にて避難場所の認知度の向上を図る。	6,490 6,348

2. (2)総合防災訓練参集者の割合			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するために備蓄資機材の充実を図り、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行います。	令和3年度は、訓練日が新型コロナの感染拡大期と重なったため、中止となったため、結果は0となった。8月の大雨の際は、地域自治区を通じて電話等にて避難情報の伝達を行っており、今後はこの情報伝達方法や、個別避難計画にて安否の確認まで繋げたい。なお、令和4年度は大雨による災害を想定した訓練を実施するため、参集は実施しない予定。	6,490 6,348

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
防災推進経費	防災体制と災害対応能力の向上を図るとともに、防災行政無線による気象情報や避難情報の配信機能を充実し、情報伝達体制の強化を図ります。また、震災時に人命の安全や避難経路を確保するため、危険なブロック塀等の撤去を推進します。	・防災無線関連機器管理 ・ブロック塀等撤去助成 ・防災情報配信事業	42,264 37,082

事業名	事業内容	主な事業	R3決算 R4予算
建築物耐震促進事業費	昭和56年5月以前に建てられた旧耐震基準の木造住宅等における耐震化の推進及び啓発を実施します。	・木造住宅無料耐震診断事業 ・木造住宅耐震改修工事費補助事業 ・建築物耐震診断費補助事業	2,086 7,820
急傾斜地崩壊対策事業費	斜面の崩壊による被害から住宅などを保全するため、急傾斜地崩壊対策を実施します。	・急傾斜地崩壊対策事業（山岡町八重洞地区）	86,434 1,300
防火まちづくり推進事業費	防火・防災活動の育成強化、地域住民の火災予防普及啓発の向上を図ります。	・少年消防隊活動事業の支援 ・女性防火クラブ火災予防普及活動支援 ・火災予防ポスター展の開催	915 2,060
非常備消防一般経費	消防団員の活動に必要な被服の貸与や手当などを支給し、消防団活動を支援します。	・消防団活動服の更新 ・活動に対する出勤手当の支給	113,195 110,780
非常備消防管理経費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫や活動用車両などを適正に管理します。	・消防団が保有する車両および消防器具庫の適正管理	9,016 12,150
非常備消防施設整備事業費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫や活動用車両などを適正に管理します。	・飯地コミュニティ消防センター改修工事 ・消防団器具庫適正配置に伴う上矢作分団器具庫解体	38,599 56,700
消防水利整備事業費	火災から大切な生命・身体・財産を守るためには、初期消火と消防活動の迅速化が求められ、消防水利の充実と初期消火資器材の整備拡充を図ります。	・消火栓放水器具の新規設置及び老朽化した器具の更新 ・消防水利の新規設置及び修繕	10,188 24,720
常備消防施設整備事業費	消防署の施設、装備品の安全対策と災害発生時の機動力の充実強化を図ります。	・水槽付き消防ポンプ自動車の更新	68,322 72,010
空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている不適切管理空家対策を実施します。	・危険空家解体撤去支	3,232 4,700

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	7 豊かな自然を守り、活かす		
目指す方向	豊かな自然との調和を目指し、森林、里山、河川などの自然環境を長期的な視野で保全するとともに、誰もが親しめる場としての活用を図ります。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1)市内民有林間伐等整備面積(単位:ha・累計)	593	結果	1791					5,400	D
		達成率	24.92%						
1. (2)協定農用地面積(単位:ha・単年)	1,328	結果	1,323					1,401	E
		達成率	0.00%						
1. (3)耕作放棄地解消面積(単位:ha・累計)	5	結果	12.3					73	E
		達成率	10.74%						
2. 都市農村交流人口(単位:人・累計)	2,385	結果	4,275					17,300	E
		達成率	12.67%						

総合評価	評価の内容
E	「1. (1)市内民有林間伐等整備面積」では、R2年度583ha、R3年度615haの整備を終え初年度の達成水準に達している。 「1. (2)協定農用地面積」では、目標に達していないため、地元団体の地域活動継続を引き続き支え、協定面積増加に努める必要がある。 「1. (3)耕作放棄地解消面積」では、R2年度6.3ha、R3年度1.0haと初年度の達成水準に達していないため、関係制度の周知及び農業委員会との連携が必要となる。 「2. 都市農村交流人口」では、R2年度730人、R3年度1,160人となっておりコロナ禍による大幅な減員となった。アフターコロナを見据え、新たな農業体験の検討・発掘と市外へのPRに努める必要がある。

1. (1)市内民有林間伐等整備面積			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1森林保全促進事業費	森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林環境譲与税を活用した森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進めます。	森林経営管理制度を活用し間伐促進に努める。	184,603 233,620

1. (2)協定農用地面積			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1農地保全促進事業費	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。	組織の高齢化により組織運営に支障が出て生きている組織もあるが本年度終期を迎えた組織はすべて活動を継続することになった。活動継続の支援を図る。	346,769 354,982

1. (3)耕作放棄地解消面積			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1農地保全促進事業費	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。	組織の高齢化により組織運営に支障が出てきている組織もあるが本年度終期を迎えた組織はすべて活動を継続することになった。活動継続の支援を図る。	346,769 354,982
2農産物振興事業費	農業振興に関する特産品の育成支援を行うとともに、各地域の特色を伸ばした新たな農業施策の検討による強い農業の振興を図ります。	農業委員会との連携を図り、制度の更なる周知とさせない取り組みとの複合的な支援の強化を図る。	47,903 21,319

2. 都市農村交流人口			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1都市農村交流事業費	棚田や農村風景などの地域資源を活かした地域づくり、景観保全活動の自主的活動の推進を図ります。また、都市農村交流事業の拡大や交流人口の増加を目指します。	新型コロナウイルス感染症の影響により交流人口が減少している。事業者を支援するとともに、市外へPR及び新たな農業体験を検討する。	1,193 820

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
浄化槽設置促進事業費(安心暮らし)	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・単独浄化槽から合併浄化槽へ転換の促進 ・合併浄化槽設置補助予定交付基数67基	53,445 57,670
担い手育成事業費(産業)	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進します。	・農業経営法人化支援総合事業 ・農業次世代人材投資事業 ・スマート農業技術導入支援事業	154,204 60,577
林業基盤維持管理事業費(自然)	林道の機能保全、通行又は利用の安全確保のため、市が管理する林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	25,258 26,005
林業基盤整備事業費(自然)	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業	41,163 70,635
地域材利用促進事業費(潤うまち)	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	・林地残材搬出事業補助金	2,313 2,700

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	8 独自の歴史・文化を守り、活かす		
目指す方向	伝統芸能、祭り、歴史的な街並みなどの独自の歴史・文化を伝える文化財を保全・継承しつつ、まちづくりに活かし、郷土へ誇りと愛着を醸成します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数(単位:人・単年)	4,721	結果	859					5,000	E
		達成率	0.00%						
2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数(単位:人・単年)	78,801	結果	19,509					96,000	E
		達成率	0.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数」では、コロナ禍により令和3年度伝統芸能大会が中止、文化祭は11部門中9部門が中止となり、目標を大幅に下回る結果となった。コロナの状況を把握する中で令和4年度から再開できるよう準備を進める必要がある。 「2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数」においても、コロナ禍のあおりを受け低迷しているため、令和4年度山城サミットや囃鳴フォーラムなどを契機に文化財や各館所蔵品をPRする必要がある。

1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1伝統芸能保存伝承事業費	市内各地に伝わる地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図ります。	伝統芸能大会はコロナウイルス感染拡大防止のため2年連続で中止に。まずは感染予防に配慮しながら開催することを目指したい。	2,367 8,180
2文化芸術振興事業費	公益財団法人恵那市文化振興会が、芸術文化の振興並びに伝統文化の保存等、市民文化の向上に寄与する活動を進めていくため、運営に対し支援を行います。	文化祭はコロナウイルス感染拡大防止のため11部門のうち開催できたのは美術展(832人)と短歌大会(27人)の2部門のみ。全部門開催できるように進めたい。	40,178 34,360

2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1文化財の調査・保存・活用事業費	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し文化財等の保存伝承と活用を図ります。	コロナウイルス感染拡大防止の影響により、資料館などの入館者が少なかった。明治天皇行在所の活用など文化財を生かした交流の場ができていますので、積極的に市民に利用してもらい、資料展示などを通じて市民に文化財を周知していく。	63,227 113,370
2美術館管理運営経費	中山道広重美術館の維持運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の浮世絵を中心に企画展示等を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	コロナ禍による閉館により入館者数が減少した。そのような中でも、所蔵品を活用した企画展示を継続し、動画配信により企画展の様子や作品の見どころなどを学芸員が説明しPRしてきた。スポンサー制度により、観覧料を無料にする「フリーウエズデー」を設け、来館しやすい環境を整えるとともに、スポンサー企業のイメージ向上を図った。今後も継続して、動画配信などを行い、美術館の魅力をPRしながら入館者数の増加を目指していきたい。	51,069 77,200

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	9 美しく使いやすいまちをつくる		
目指す方向	魅力的なまち並み・景観の形成を進めるとともに、快適に暮らすことができる計画的な土地利用を進めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 特定空家解消率(単位: %)	50.0	結果	71.4					92.3	C
		達成率	50.59%						
2. 都市計画道路整備率(単位: %)	49.0	結果	49.1					52.0	E
		達成率	3.33%						
3. 地籍調査実施率(単位: %)	41.8	結果	45.1					43.6	S
		達成率	100.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. 特定空家解消率」では、21件中15件(R3は6件)を解消し、初年度の達成水準を上回る進捗となっている。 「2. 都市計画道路整備率」では、35.74km中17.54kmの整備を終えた。初年度の達成水準に達していないが、引き続きリニアまちづくり基盤整備計画に基づき、令和7年度までに計画的に整備を進める。 「3. 地籍調査実施率」では、対象面積452.59km²中R2は6.84km²、R3は8.12km²の登記が完了し、目標を達成した。

1. 特定空家解消率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている不適切管理空家対策を実施します。	取り壊しされていない特定空き家所有者に対し、取り壊しするよう個別に連絡するなど、特定空き家の解消に努める。	3,232 4,700

2. 都市計画道路整備率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1都市計画推進事業費	都市計画に基づいたまちづくりを進めます。	リニアまちづくり基盤整備計画通り整備を進める。	11,637 7,880

3. 地籍調査実施率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地籍調査事業費	土地に関わる行政活動や経済活動を円滑にするため、地籍調査を行います。	令和7年度には目標を達成できる進捗が図られている。	108,302 105,540

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	10 行きたいところへ行ける		
目指す方向	市民や来訪者が行きたいところに行くことができるように、各種の移動手段について総合的な利便性の向上を図ります。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 公共交通機関の年間利用者数(単位:人・単年)	761,490	結果	479,099					800,000	E
		達成率	0.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. 公共交通機関の年間利用者数」では、コロナ禍において大幅に利用が低下した。令和3年度には法定計画の改訂と市交通計画を策定したため、計画に沿って令和4年度には「まちなか巡回バス」の運行、「公共交通案内所」を設置するほか地域のニーズに沿ったバス路線の見直しを図るなど、目標達成に向けた取り組みが必要である。

1. 公共交通機関の年間利用者数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1基幹交通対策事業費	鉄道やバスなど総合的な公共交通ネットワークを維持しつつ、将来にわたって持続可能な公共交通の構築を図り、単なる移動手段としてではなく、次の世代に今より良い形で「つなぐ」ことを目指します。	令和3年度、現状に合わせて法定計画の改訂と市交通計画を策定した。計画を基に事業を進めていく。	272,232 297,260
2地域交通網対策事業費	過疎地域などバスやタクシーが対応できないエリアに対し、地域住民の主体による地域移送サービスの構築に向けた取り組みを支援します。	地域主体の取組みに対する関係機関との調整や、路線対策等を支援し、継続可能な取り組みとなるように進める。	4,845 4,920
3遠距離通学等対策事業費	遠距離通学をしている児童・生徒が安心・安全に通学するための支援を行います。	明智町内を運行する自主運行バスルートをスクールバス運行へ移行する。	64,289 73,480

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
高齢者等生活支援事業費(安心暮らし)	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送ることができるよう支援します。また、高齢者の長寿を祝い、市民に高齢者の敬愛する心を育成します。	・高齢者生活等支援事業 ・認知症高齢者あんしん見守り登録制度事業	46,656 16,760
高等教育振興事業費(学びの継続)	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・6次産業学習事業 ・通学費支援事業 ・特色ある学校づくり	4,447 6,580

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	11 モノや情報が容易に得られる		
目指す方向	市内のどこに住んでいても、生活必需品の購入や必要な情報の確保に困ることがないような環境整備を進めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合(単位: %)	8.1	結果	19.2					7.6	E
		達成率	0.00%						
2. 市民へのICT サービス提供数(単位: 件・累計)	0	結果	5					15	D
		達成率	33.33%						

総合評価	評価の内容
E	「1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合」では、令和3年度市民意識調査において、回答者1,576人中19.2%にあたる303人が「不便さを感じた」と回答し、基準年となる令和元年度調査から大幅に数値が上がっている。恵南商工会が運営する「くるくるまめしよっぶ」や民間参入の移動販売車による買い物弱者に対する取り組みはあるものの、今後は交通施策や都市計画に基づいたまちづくりとの横断的な対応が必要となる。 「2. 市民へのICT サービス提供数」では、AIチャットボットの本導入や一斉配信メール(すぐーる)等整備を終えた。引き続き、第2期ICT活用推進計画(R4.4～)に基づき、目標数の達成を目指す。

1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1山村振興地域等活性化事業費	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行います。	利用者の声を事業に反映し、ルートやステーションを見直すなど、利用しやすいものになるよう事業者と連携して取り組む。	12,903 13,500

2. 市民へのICT サービス提供数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域情報運営経費	公共施設をつなぐ行政通信網や情報通信設備等の維持管理を行います。	第2期ICT活用推進計画を基に、市民サービスの向上につながるICTサービスを導入する。	33,736 39,200

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	12 誰もが学び続けられる		
目指す方向	学校教育や読者などをきっかけにして学ぶ習慣を身につけ、生涯を通して学び続けられる環境づくりを進めます。家庭・学校・地域など社会全体で、思いやりやマナー、郷土への誇りや愛着、社会参画意識など、社会性や協調性のある豊かな心を育てることができる環境づくりを進めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(小6)」の全国平均との差(単位:%)	7.4	結果	5.3					8.0	E
		達成率	0.00%						
1. (2)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(中3)」の全国平均との差(単位:%)	4.6	結果	0.2					5.0	E
		達成率	0.00%						
2. 学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)(単位:人・単年)	0	結果	9.0					40	D
		達成率	22.50%						
3. (1)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(小6)」の全国平均との差(単位:%)	△ 4.5	結果	-0.4					全国と同水準	E
		達成率	0.00%						
3. (2)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(中3)」の全国平均との差(単位:%)	8.4	結果	6.2					10.0	E
		達成率	0.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. (1)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(小6)」の全国平均との差」では、全国74.0%に対し恵那市79.3%であった。 「1. (2)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(中3)」の全国平均との差」では、全国63.5%に対し恵那市63.7%であった。 両目標とも全国水準は超えているものの、初年度達成水準に達していないため、今後も家庭学習支援ややり方の指導を実施するほか、学習アプリの導入による新しい家庭学習の取り組みを進める必要がある。 「2. 学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)」では、初年度の達成水準に達している。引き続き目標達成に向けた取り組みが必要となる。 「3. (1)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(小6)」の全国平均との差」では、全国52.4%に対し恵那市48.4%であり全国の水準に達していない。 「3. (2)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(中3)」の全国平均との差」では、全国43.8%に対し恵那市50.0%であり、全国水準は超えているものの、初年度達成水準に達していない。 両事業とも目標達成に向け、特色ある教育推進を実施し、地域との関わりを持ち郷土愛を育む必要がある。

1. (1)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(小6)」の全国平均との差			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報の提供を行います。	学習アプリの導入により、家庭学習の実施時間増や学力の向上につながっているか調査、研究していく。	9,584 9,490
2小学校教育振興費	小学校教育活動を充実・活性化させるため、学力向上事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを実施します。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	ICT教育の推進により、家庭学習アプリの導入で家庭学習の幅も広がっている。今後も家庭学習支援ややり方の指導を引き続き実施していく。	131,835 140,680

1. (2)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(中3)」の全国平均との差			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報の提供を行います。	学習アプリの導入により、家庭学習の実施時間増や学力の向上につながっているか調査、研究していく。	9,584 9,490
2中学校教育振興費	中学校の教育活動を充実・活性化させるため、学力向上事業、理科教育施設整備事業・特色ある学校づくり事業などを実施します。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	ICT教育の推進により、家庭学習アプリの導入で家庭学習の幅も広がっている。今後も家庭学習支援ややり方の指導を引き続き実施していく。	136,363 94,120

2. 学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1中央公民館講座運営事業費	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供します。また、認定生涯学習活動団体を育成します。	市民講座など恵那三学塾の参加者に生涯学習支援員の登録を促進していく。	2,786 4,880
2コミュニティセンター講座運営事業費	生涯学習の拠点として、地域のコミュニティ活動・講座等の充実を図ります。	市民講座の充実策として、著名人による「オンライン市民講座」を実施し、学習意欲の高揚を図る。 市民講座など恵那三学塾の参加者に生涯学習支援員の登録を促進していく。	64,595 76,580
3三学のまち推進事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進するとともに、地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため、新たに地域学校協働活動に取り組みます。	地域学校協働活動の各地区での活動が令和3年度から開始された。事業成果を検証し、活動内容に反映させるサイクルにより、活動の充実を図る。地域づくりに関わる人材の育成につなげる。	7,606 26,340

3. (1)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(小6)」の全国平均との差			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1特色ある教育推進事業費	特色ある教育推進のため外国語指導補助を導入し、小中学校の英語教育、国際理解教育を実施します。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行います。	学校運営協議会による主体的運営への移行については、講師の受け手等の課題からなかなか移行できない状況にある。	62,526 69,940

3. (2)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(中3)」の全国平均との差			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1特色ある教育推進事業費	特色ある教育推進のため外国語指導補助を導入し、小中学校の英語教育、国際理解教育を実施します。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行います。	学校運営協議会による主体的運営への移行については、講師の受け手等の課題からなかなか移行できない状況にある。	62,526 69,940

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
高等教育振興事業費	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・6次産業学習事業 ・通学費支援事業 ・特色ある学校づくり	4,447 6,580
教育発達相談支援事業費	特別支援教育体制の推進、不登校児童生徒に対する教育相談の充実、発達障がいに係る関係機関との連携による相談、支援の充実を図ります。	・各学校スクールカウンセラーの配置 ・適応指導教室、教育発達相談センターの運営による教育・発達相談の実施	43,411 52,920
図書購入事業費	新刊の図書などを購入し蔵書の充実を図るとともに、図書の魅力を紹介します。	・図書資料の購入 ・雑誌の購入	12,607 12,450
読書習慣づくり事業費	保護者に対し、読書の重要性について理解してもらうために、乳幼児期から児童期にかけて継続した事業を行います。	・ブックスタート用絵本の購入 ・子ども読書啓発用配付物の印刷	444 410
読書環境推進事業費	中央図書館を中核として、市民の読書活動を推進します。	・「図書館サポーターえな」委託料 ・地域読書活動推進団体への補助	1,295 1,860
人権尊重教育事業費	講演会の開催などを通じて、子どもの人権、女性の人権、障がい者の人権、外国人の人権などを理解し、共に支え合う共生社会の推進を図ります。	・人権講演会の開催	0 231
青少年育成事業費	地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図ります。	・成人式の開催 ・放課後子ども教室の実施 ・恵那市青少年市民会議の開催	9,871 11,259
美術館管理運営経費(歴史文化)	中山道広重美術館の維持運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の浮世絵を中心に企画展示等を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・美術館の管理運営 ・企画展、講座の開催 ・こども版画コンクールの開催	51,069 77,200

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	13 暮らしに豊かさが感じられる		
目指す方向	芸術・文化・スポーツ、社会貢献活動、趣味・娯楽などのさまざまな活動を通じ、楽しみながら充実した人生を送る機会を増やし、暮らしに豊かさが感じられるようにします。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. スポーツ施設の利用者数(単位:人・単年)	360,738	結果	230,984					363,000	E
		達成率	0.00%						
2. (1)学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)(単位:人・単年)	0	結果	9					40	D
		達成率	22.50%						
2. (2)競技人口(単位:人・単年)	4,200	結果	3,773					4,200	E
		達成率	0.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. スポーツ施設の利用者数」では、コロナ禍における施設利用制限等により大幅に利用者が減少している。平時においては、必要な感染症対策を講じたうえでアフターコロナに向けた活動に取り組む必要がある。 「2. (1)学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)」では、初年度達成水準に達した。 「2. (2)競技人口」では、目標水準に達していないため、コロナ禍において活動を抑えている競技者に対する取り組み策が必要となる。

1. スポーツ施設の利用者数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1生涯スポーツ推進事業費	運動やスポーツを通じた健康づくり、子どもの健全育成を推進するため、各種スポーツ教室・イベントなどへの支援を行います。	- 令和4年度から笠置峡でカヌー等水上スポーツ教室を実施。 - オリンピックによるかけっこ教室を開催し、子どもの健全育成や健康づくりを推進する。	4,831 10,030
2地域スポーツ推進事業費	運動・スポーツを通じたコミュニティづくりを目指し、地域でのスポーツリーダーとなるスポーツ推進委員、地域スポーツ推進委員、各地区体育協会に対する活動支援を行います。	- 定期的にスポーツ推進委員会議や研修を開催し、スポーツ推進に関する情報提供や、各地区体育協会等に運営補助金を交付し地域でのスポーツ活動の支援を行う。 - 中学校部活動の地域移行に向けて学校や保護者の意見を聞きながら関係団体と連携し、地域での受け皿づくりを進める。また地域移行によるクラブ化により競技スポーツへの関心を高め裾野を広げる。	12,842 15,500

2. (1)学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1コミュニティセンター講座運営事業費	生涯学習の拠点として、地域のコミュニティ活動・講座等の充実を図ります。	市民講座の充実策として、著名人による「オンライン市民講座」を実施し、学習意欲の高揚を図る。市民講座など恵那三学塾の参加者に生涯学習支援員の登録を促進していく。	64,595 76,580
2三学のまち推進事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進するとともに、地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため、新たに地域学校協働活動に取り組みます。	地域学校協働活動の各地区での活動が令和3年度から開始された。事業成果を検証し、活動内容に反映させるサイクルにより、活動の充実を図る。地域づくりに関わる人材の育成につなげる。	7,606 26,340

2. (2)競技人口			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1競技力向上推進事業費	競技スポーツへの関心を高めトップアスリート育成を目指すため、各種スポーツ団体・大会への支援を行います。	- 近隣の大学運動部と連携し、中学生を対象にしたスポーツ教室を開催し、競技力向上につなげていく。 - オリンピックによるかけっこ教室、スケート教室の開催や全国大会レベルのスケート大会を誘致、開催し競技スポーツへの関心を高める。	7,819

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
文化芸術振興事業費	公益財団法人恵那市文化振興会が、芸術文化の振興並びに伝統文化の保存等、市民文化の向上に寄与する活動を進めていくため、運営に対し支援を行います。	・文化祭事業の運営 ・文化会館自主事業の実施 ・文化振興会の育成補助	40,178 34,360
伝統芸能保存伝承事業(歴史文化)	市内各地に伝わる地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図ります。	・伝統芸能公演会等開催等の補助 ・地芝居小屋活性化のための補助	2,367 8,180
文化財の調査・保存・活用事業(歴史文化)	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し文化財等の保存伝承と活用を図ります。	・明知城総合調査事業 ・正家廃寺跡整備計画の策定	63,227 113,370
美術館管理運営経(歴史文化)	中山道広重美術館の維持運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の浮世絵を中心に企画展示等を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・美術館の管理運営 ・企画展、講座の開催 ・こども版画コンクールの開催	51,069 77,200
中央公民館講座運営事業(学びの継続)	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供します。また、認定生涯学習活動団体を育成します。	・市民講座、乳幼児学級、こどもフェスタ等の開催 ・中央公民館講座の実施 ・三学のまち推進委員会の開催	2,786 4,880
スポーツツーリズム推進事業(訪れていまち)	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信します。	・日本大正村クロスカントリー大会、恵那峡ハーフマラソン大会の開催 ・東京2020オリンピックポーランドカヌーチーム事前キャンプの実施 ・ねんりんピック岐阜2021の開催	43,987 13,360

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	14 もっと住みたいまちになる		
目指す方向	都市の持続可能性を高めるための人口の維持・回復を図るとともに、周辺地域においても魅力を高めて移住・定住を促進し、地域の維持に取り組みます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 新規住宅用地区画数(単位:区画・累計)	0	結果	21					200	E
		達成率	10.50%						
2. 20～39 歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合(単位:%)	△ 2.63	結果	-9.68					△ 1.84	E
		達成率	0.00%						
3. 空き家バンク成約数(単位:件・単年)	27	結果	32					33	A
		達成率	83.33%						

総合評価	評価の内容
E	「1. 新規住宅用地区画数」では、初年度の達成水準に達していないが、リニアまちづくり基盤整備計画に基づき、令和7年度までに計画的に整備を進める必要がある。 「2. 20～39 歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合」では、R3.4.1時点で20～39歳の女性人口は3,594人であったが、年度内に9.68%にあたる348人が転出した。目標値との大幅な乖離があるため、定住施策を強化し、市外に流出しない取り組みが必要となる。 「3. 空き家バンク成約数」では、初年度の達成水準を大幅に超えた。

1. 新規住宅用地区画数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1住宅施策推進事業費	リニアまちづくり基盤整備計画に基づき、良質的な住宅地を確保するなど都市的土地利用を促進します。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備にもとづき、まちづくりに必要な基盤整備を進める。	11,668 13,040

2. 20～39 歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	若者世代を対象とした住宅取得等の支援を行い、定住人口の増加につなげる。	114,440 149,870

3. 空き家バンク成約数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	空き家バンク制度の周知を図り、登録物件の充実と利用者数の増加につなげる。	114,440 149,870

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
労働対策事業（安心働く）	魅力ある雇用の場の創出を支援するとともに、市内の労働者が働きやすい職場づくりを目指して、就労環境の充実を図ります。 恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、事業者の経営改善や起業、事業拡大を支援します。	・恵那くらしビジネスサポートセンター事業の拡充 ・恵那市雇用対策協議会事業の充実	53,436 57,200

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	15 産業をつくり、育てる		
目指す方向	新分野産業の育成、既存企業の育成、農林業の経営基盤の強化など産業の高度化・転換を推進し、安定した雇用と地域の活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1) 恵那市商工振興補助金を活用した事業件数(単位: 件・単年)	34	結果	54					50	S
		達成率	100.00%						
1. (2) 6次産業化に取り組む生産者団体等数(単位: 件・累計)	3	結果	6					9	C
		達成率	50.00%						
2. (1) 林業就業者数(単位: 人・単年)	54	結果	53					65	E
		達成率	0.00%						
2. (2) 農業の担い手経営体数(単位: 人・単年)	114	結果	119					120	A
		達成率	83.33%						
3. 商店街の空き店舗活用件数(単位: 件・累計)	4	結果	5					7	D
		達成率	33.33%						

総合評価	評価の内容
E	「1. (1) 恵那市商工振興補助金を活用した事業件数」では、活用事業所が増加したため、R7目標値を上回る数値となった。 「1. (2) 6次産業化に取り組む生産者団体等数」では、新たに3団体が取り組みを開始し、初年度の達成水準に達している。 「2. (1) 林業就業者数」では、基準値を下回っている。自然環境に対する意識が高まり若い世代の就業が増えつつあるため、引き続き新規就労者の確保が必要となる。 「2. (2) 農業の担い手経営体数」では、新規就農者が増加傾向にあることから、初年度の達成水準を大幅に上回った。 「3. 商店街の空き店舗活用件数」では、1件の店舗活用があり、初年度の達成水準を上回った。

1. (1) 恵那市商工振興補助金を活用した事業件数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 商工業振興事業費	稼ぐ力の強い持続する地域産業の形成を目指す「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携を図りながら各産業の育成・支援に取り組みます。(一社)ジバスクラム恵那では、持続可能な地域づくりを目指し、市内事業者の販売力、人材力、商品力の向上を図ります。	・ポストコロナを見据え、新分野展開や事業転換等の支援や販路拡大を支援する。	266,413 43,290
2 起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などの支援により、事業者の経営改善や発展を促進し、地場産業の育成及び活性化を促します。また、コロナ禍における事業者の事業継続を支援します。	ビジサポにおいて商工会議所、商工会と連携し、市内事業者の経営改善等の支援と新規創業を増やすための環境整備を行う。	332,220 125,840

1. (2) 6次産業化に取り組む生産者団体等数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進します。	積極的に取り組めるよう制度の周知を図る。	291,663 60,577

2. (1) 林業就業者数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 森林保全促進事業費	森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林環境譲与税を活用した森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進めます。	自然環境に対する意識が高まり若い世代の就業が増えつつある。 令和3年度より担い手育成補助として、研修費の助成や新規及び5年目の職員に対し林業に必要な装備品の購入に助成している。 また、県外から移住し就職した方に移住支援を行い就業者を増やす施策を行っている。	184,603 233,620

2. (2)農業の担い手経営体数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進します。	新規で認定農業者となったのは3件、認定新規就農者数6件、未更新者1件。(8件増) 新規就農者は増加傾向にあり、引き続き関係機関との連携・調整を図る。	291,663 60,577

3. 商店街の空き店舗活用件数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1商工業振興事業費	稼ぐ力の強い持続する地域産業の形成を目指す「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携を図りながら各産業の育成・支援に取り組みます。(一社)ジバスクラム恵那では、持続可能な地域づくりを目指し、市内事業者の販売力、人材力、商品力の向上を図ります。	まちなか市等のイベントを通じ商店街の認知を高めるとともに、魅力ある店舗の出店を促す。	266,413 43,290
2起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などの支援により、事業者の経営改善や発展を促進し、地場産業の育成及び活性化を促します。また、コロナ禍における事業者の事業継続を支援します。	ビジサポにおいて、事業継続と創業支援を実施する。	332,220 125,840

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
農業振興地域整備促進事業費	恵那市の優良農地の適正な保全・管理を行います。	・恵那農業振興地域整備計画の変更 ・恵那市農業振興地域整備促進審議会の開催 ・現地調査、計画書作成	151 4,289
鳥獣害対策事業費	鳥獣による被害から農地を守るための対策を行います。	・電気柵等の設置費の助成 ・捕獲実施隊への捕獲奨励金 ・捕獲免許の新規・更新手続きの助成	16,471 18,963
農業基盤整備事業費	農業生産基盤及び農村生活環境の整備を一体的に行い、立地条件を活かした農業と活力ある農村づくりを推進します。また、地域に点在するため池を期間を分けて順次改修等実施し、地域全体の防災安全度を効率的、効果的に向上させます。	・県単かんがい排水事業 ・県単ため池廃止事業 ・県営中山間地域総合整備事業	90,564 100,131
農業基盤維持管理事業費	土地改良施設の機能維持のため、維持補修工事、管理委託、原材料支給等を行います。また、土岐川防災ダム一部事務組合負担金、えな土地改良区運営補助金等を支出し、施設の適正管理を行います。	・農業用施設原材料支給 ・農業施設管理委託事業	27,686 27,662
畜産振興事業費	各種疾病予防対策の事業実施支援、繁殖雌牛増頭支援事業等により、畜産農家の経営安定及び畜産振興を図ります。	・多発疾病防除事業 ・飛騨牛生産基盤強化対策事業 ・繁殖雌牛増頭支援事業	176,083 32,247
家畜診療事業費	早期疾病治療及びワクチンによる疾病予防や新技術導入により、畜産農家の経営向上・安定につなげ畜産振興を図ります。	・家畜診療業務 ・動物用ワクチン接種による疾病予防 ・家畜人工授精業務	12,100 9,593
林業基盤維持管理事業費	林道の機能保全、通行又は利用の安全確保のため、市が管理する林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	25,258 26,005
林業基盤整備事業費	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業	41,163 70,635
農地保全促進事業(自然)	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。	・中山間地域等直接支払交付金 ・多面的機能支払交付金	346,769 354,982
農産物振興事業(自然)	農業振興に関する特産品の育成支援を行うとともに、各地域の特色を伸ばした新たな農業施策の検討による強い農業の振興を図ります。	・中山間地域所得確保推進事業 ・もうかる農業プロジェクト ・耕作放棄地解消事業	47,903 21,319
地域材利用促進事業(潤うまち)	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	・林地残材搬出事業補助金	2,313 2,700
企業誘致推進事業(リニア)	企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資の促進、新産業の導入による雇用の創出により、雇用機会の増加と所得の増加、併せて定住人口の増加や若者の定住化を促します。	・企業等立地促進奨励金 ・えなじ〜オフィス展開プロジェクト ・工業団地開発事業	36,784 110,770

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	16 もっと訪れたいまちになる		
目指す方向	地域が主体となって地域資源の魅力を磨き上げ、内外にその魅力を発信し、観光まちづくりや都市農村交流などを通じて、まちの活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1)観光消費額(単位:億円・単年)	87	結果	81					100	E
		達成率	0.00%						
1. (2)外国人延べ宿泊数(単位:人・単年)	18,000	結果	517					30,000	E
		達成率	0.00%						
2. スポーツ交流人口数(単位:人・単年)	13,425	結果	9,545					26,000	E
		達成率	0.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. (1)観光消費額」では、コロナ禍による大幅な減となった。2022WRCや全国山城サミット恵那大会の開催による集客や各種イベントを契機とした更なるPRが必要となる。 「1. (2)外国人延べ宿泊数」では、新型コロナの影響で外国人観光客の受け入れが停止していたため、大幅な減少となっている。R4では外国人観光客の受け入れが再開しつつあるため、宿泊を伴う外国人観光客誘致の取り組みが必要となる。 「2. スポーツ交流人口数」では、コロナ禍による大幅な減少となった。2大マラソン大会の現地開催の再開やモーターパークの利用増など、市外からの集客の拡充を図る必要がある。

1. (1)観光消費額			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・豊田市と連携した2023WRCの開催準備を行う。 ・2022WRC及びウィメンズラリーの開催支援を行う。 ・車好きの来訪に便利な情報をまとめたウェブサイトの作成を行う。	19,582 238,860
2観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図り、観光客の誘客に繋げることで、域内観光消費を活性化します。	・全国山城サミット恵那大会を開催する。	119,238 34,810
3観光資源活用事業費	市内の観光地と観光資源の磨き上げや受入環境整備を行い活用を図ることで、観光地としての魅力や質の向上に繋がります。	・山城整備を実施し、山城の魅力を発信する。	432,693 27,370
4観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や恵那市観光協会等を育成強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援します。	・観光パンフレットを更新、多言語版も作成する。	31,181 27,780

1. (2)外国人延べ宿泊数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1国際交流推進事業費	恵那市国際交流協会の支援など国際交流を推進します。	協会の事業を通じて恵那市の周知を図り、恵那市の魅力を伝え、来日・来恵の機運を高める。	2,954 3,150
2モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・豊田市と連携した2023WRCの開催準備を行う。 ・2022WRC及びウィメンズラリーの開催支援を行う。 ・車好きの来訪に便利な情報をまとめたウェブサイトの作成を行う。	19,582 238,860

事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R3決算 R4予算
3観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図り、観光客の誘客に繋げることで、域内観光消費を活性化します。	・2022WRC及びウィメンズラリーの開催支援を行う。	119,238 34,810
4観光資源活用事業費	市内の観光地と観光資源の磨き上げや受入環境整備を行い活用を図ることで、観光地としての魅力や質の向上に繋がります。	・車好きの来訪に便利な情報をまとめたウェブサイトの作成を行う。	432,693 27,370
5観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や恵那市観光協会等を育成強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援します。	・観光パンフレットを更新、多言語版も作成する。	31,181 27,780

2. スポーツ交流人口数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・豊田市と連携した2023WRCの開催準備を行う。 ・2022WRC及びウィメンズラリーの開催支援を行う。 ・車好きの来訪に便利な情報をまとめたウェブサイトの作成を行う。	19,582 238,860
2スポーツツーリズム推進事業費	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信します。	・令和3年度はコロナ禍により日本大正村・恵那峡合同リモートマラソンを実施し、参加者は1,458人だった。 ・笠置峡ポート・カヌー場の利活用に向けて、実業団や大学等へスポーツ合宿のPRを実施する。 ・望郷の森や笠置峡でのポート、カヌー利用との連携を始め、観光や宿泊施設とも協力しボルダリングの利用拡大を検討していく。	43,987 13,360

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
都市農村交流事業（自然）	棚田や農村風景などの地域資源を活かした地域づくり、景観保全活動の自主的活動の推進を図ります。また、都市農村交流事業の拡大や交流人口の増加を目指します。	・棚田協議会活動支援 ・全国棚田（千枚田）連絡協議会参加 ・「ぎふの田舎へ行こう」推進協議会参加	1,193 820

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	17 資源を活かし、まちを潤す		
目指す方向	食、エネルギー、住まいの地産地消をはじめとして、経済・資源の域内循環の仕組みを確立し、自律的で持続可能な地域社会の形成を図ります。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 1世帯1日当たりのごみ排出量(単位:kg・単年)	2.0	結果	1.94					1.7	D
		達成率	20.00%						
2. (1)木の駅間伐材取扱量(単位:t・累計)	860	結果	2,559					7,000	D
		達成率	27.67%						
2. (2)市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合(単位:%・単年)	56.3	結果	58.9					63.0	D
		達成率	38.81%						
2. (3)学校給食での地場産物使用率(単位:%)	20.9	結果	15.5					26.0	E
		達成率	0.00%						
3. 年間資源リサイクル率(単位:%)	61.8	結果	60.9					65.0	E
		達成率	0.00%						

総合評価	評価の内容
E	「1. 1世帯1日当たりのごみ排出量」では、雑紙の分別促進の効果が出てきており、R1と比較してR3では68tのごみの排出を縮減した。今後、生ごみの堆肥化に着手し、更に縮減を進める。 「2. (1)木の駅間伐材取扱量」では、R2に927t、R3に772tを取扱い初年度の達成水準に達しているが、今後毎年1,110tを超える取扱いが必要となる。 「2. (2)市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合」では、指標にある流通段階のロスを含めた供給熱量(1日あたり2,433キロカロリー)で58.9%の自給率となっており、初年度の達成水準を上回った。一方、流通段階のロスを含めない摂取熱量(1日あたり1,900キロカロリー)では75.5%の自給率となっている。 「2. (3)学校給食での地場産物使用率」では、年間164,869.7kgの学校給食食材の内、25,590.7kgの市内食材の使用であったため15.5%の使用率となった。 「3. 年間資源リサイクル率」では、年間ごみ排出量15,110tに対して9,205tのリサイクル量となった。コロナ禍で自宅の清掃に伴い粗大ごみの搬入が増加したことも要因の1つだが、地域に常設する「資源ごみの回収拠点」を増やし、ごみを減量する必要がある。

1. 1世帯1日当たりのごみ排出量			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1ごみ減量化対策事業費	3Rを推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図ります。また、新しい取組としてフードロス対策を行います。	拠点回収所の設置地域の拡大に取り組み、雑がみ等紙資源の分別の促進を行う。 生ごみを資源として堆肥化の研究を行い生ごみの削減を行う。 フードロス対策として県廃棄物対策課と協力しフードドライブ事業を行う。	27,108 20,220
2環境対策経費	各種協議会や環境調査により、環境保全に努めるとともに安心安全な環境づくりを目指します。また、地球温暖化対策として地域新電力の創設「恵那電力」の立ち上げを目指します。	雑がみの分別の促進を行う。 生ごみを資源として堆肥化の研究を行い生ごみの削減を行う。	47,610 54,840

2. (1)木の駅間伐材取扱量			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域材利用促進事業費	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	今年度より広葉樹の搬出や搬入に伴う機械のレンタル補助を行うよう要綱改正を行い、取扱量の拡大を推進する。	2,313 2,700

2. (2)市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地産地消推進事業費	地産地消に取り組み、学校給食を通じた食農教育を推進します。また、食×農交流会を通じた域内消費の促進を図るなど、たべる事業を推進します。	※基準年度の計算見直しにより基準値を変更 耕作放棄地の解消と合わせ水稻以外の新たな作物生産の振興を図る。	9,595 14,632

2. (3)学校給食での地場産物利用率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地産地消推進事業費	地産地消に取り組み、学校給食を通じた食農教育を推進します。また、食×農交流会を通じた域内消費の促進を図るなど、たべる事業を推進します。	市内産農畜産物の積極的な使用を全学校給食センターに働きかける。市内産農畜産物を使用しやすい仕組みづくりを検討する。	9,595 14,632

3. 年間資源リサイクル率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1ごみ減量化対策事業費	3Rを推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図ります。また、新しい取組としてフードロス対策を行います。	拠点回収所の設置地域の拡大に取り組み、雑がみ等紙資源の分別の促進を行う。 生ごみを資源として堆肥化の研究を行い生ごみの削減を行う。 フードロス対策として県廃棄物対策課と協力しフードドライブ事業を行う。	27,108 20,220

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
森林保全促進事業(自然)	森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林環境譲与税を活用した森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進めます。	・市有林人工林の皆伐・間伐・搬出 ・森林環境譲与税を活用した森林整備 ・民有林間伐補助	184,603 233,620
林業基盤維持管理事業(産業)	林道の機能保全、通行又は利用の安全確保のため、市が管理する林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	25,258 26,005
林業基盤整備事業(産業)	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業	41,163 70,635

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	18 リニア中央新幹線開通を活かす		
目指す方向	(仮称)リニア岐阜県駅及び中部総合車両基地が出来る中津川市と隣接する都市としての利点を最大限に活かすため、新たな定住・交流人口の拡大を図るとともに、必要な基盤整備・交通環境の改善を戦略的に進めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1) 恵那市公式Facebook 市外在住者フォロワー数(単位:人・単年)	579	結果	835					1,200	C
		達成率	41.22%						
1. (2) 新規住宅用地区画数(14-1再掲)(単位:区画数・累計)	0	結果	21					200	E
		達成率	10.50%						
2. 企業立地件数(単位:件・累計)	0	結果	0					3	E
		達成率	0.00%						
3. 観光消費額(単位:億円・単年)	87	結果	81					100	E
		達成率	0.00%						
4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率(単位:%)	0.0	結果	0.0					65.0	E
		達成率	0.00%						

評価	評価の内容
E	「1. (1) 恵那市公式Facebook 市外在住者フォロワー数」では、R1から256人増加し初年度の達成水準を上回った。 「1. (2) 新規住宅用地区画数」では、初年度の達成水準に達していないが、リニアまちづくり基盤整備計画に基づき、令和7年度までに計画的に整備を進める必要がある。 「2. 企業立地件数」では、整備中の恵那西工業団地3区画について令和4年5月から分譲募集を開始した。県との連携や企業展への出展など分譲に繋げる必要がある。 「3. 観光消費額」では、コロナ禍による大幅な減となった。2022WRCや全国山城サミット恵那大会の開催による集客や各種イベントを契機とした更なるPRが必要となる。 「4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率」では、初年度の達成水準に達していないが、引き続きリニアまちづくり基盤整備計画に基づき、令和7年度までに計画的に整備を進める。

1. (1) 恵那市公式Facebook 市外在住者フォロワー数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	若者世代を対象とした住宅取得等の支援を行い、定住人口の増加につなげる。	114,440 70,635

1. (2) 新規住宅用地区画数(14-1再掲)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 住宅施策推進事業費	リニアまちづくり基盤整備計画に基づき、良質的な住宅地を確保するなど都市的土地利用を促進します。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備にもとづき、まちづくりに必要な基盤整備を進める。	11,668 13,040

2. 企業立地件数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 企業誘致推進事業費	企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資の促進、新産業の導入による雇用の創出により、雇用機会の増加と所得の増加、併せて定住人口の増加や若者の定住化を促します。	・ 計画的に岐阜県との共同、企業誘致推進協議会、市単独それぞれで実施する企業展への出展し、分譲に結び付ける。 ・ 国が推奨するデータセンターの地方分散化に向け、情報通信系の企業誘致にも取り組む。	36,784 110,770

3. 観光消費額			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・豊田市と連携した2023WRCの開催準備を行う。 ・2022WRC及びウィメンズラリーの開催支援を行う。 ・車好きの来訪に便利な情報をまとめたウェブサイトの作成を行う。	19,582 238,860
2観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図り、観光客の誘客に繋げることで、域内観光消費を活性化します。	・全国山城サミット恵那大会を開催する。	119,238 34,810
3観光資源活用事業費	市内の観光地と観光資源の磨き上げや受入環境整備を行い活用を図ることで、観光地としての魅力や質の向上に繋がります。	・山城整備を実施し、山城の魅力を発信する。	432,693 27,370
4観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や恵那市観光協会等を育成強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援します。	・観光パンフレットを更新、多言語版も作成する。	31,181 27,780

4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1道路整備事業費	幹線道路などの主要市道の整備を行います。	主要市道整備を推進するため、測量、設計を進めていく。今後関係者との協議や用地取得を進めて整備を推進していく。	551,341 782,170
2リニア基盤整備事業費	リニアまちづくり基盤整備計画による基盤整備を推進します。	・JR東海との協議を進め、事業の早期着手に努める。 ・リニアの影響を最小限に抑える機能回復と、リニア軌道沿線のまちづくりのための道路整備を進める。	137,236 191,060

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	19 市民サービスを向上させる		
目指す方向	市民ニーズに応じた窓口サービスを提供するとともに、健全な行財政運営により、行政サービスを継続的・効果的に提供します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合(単位: %)	2.3	結果	2.7					5.0以下	S
		達成率	100.00%						
2. 経常収支比率(単位: %)	84.3	結果	81.5					88.0以下	S
		達成率	100.00%						
3. 実質公債費比率(単位: %)	4.3	結果	0.3					5.0以下	S
		達成率	100.00%						
4. 将来負担率(単位: %)	—	結果	—					0.0以下	S
		達成率	100.00%						

評価	評価の内容
S	全ての目標指標において目標値を上回っている。 「1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合」では、総合窓口案内の配置、ワンストップサービスの実施、接遇研修の実施等により目標値を達成している。

1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1戸籍住民基本台帳事務一般経費	住民基本台帳及び戸籍の適正な管理を実施し、市民サービス向上のため、正確で迅速な事務処理と親切丁寧な対応を心掛け信頼される窓口サービスを提供します。	・ワンストップ窓口の発展 ・進化した窓口ツールの検討 ・新たな窓口ツールの導入	83,515 81,860
2住民基本台帳ネットワークシステム経費	全国の自治体などと専用回線で結び、全国共通の本人確認を可能とする地方公共団体共同のシステムを利用し、住民票の広域交付とマイナンバー制度の普及促進を図ります。	・カード申請窓口の継続 ・マイナポイント手続き支援	18,083 2,370
3旅券事務一般経費	旅券の交付申請・発行業務を行います。	コロナ規制緩和後の旅券申請増加に対する対応	1,092 2,210

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	20 地域コミュニティを守り、活かす		
目指す方向	地域の課題を自ら考え解決に取り組む力(地域自治力)を高め、コミュニティの活性化を図ります。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 地域計画の進捗率(単位: %)	90.9	結果	91.1					100.0	E
		達成率	2.20%						
2. ふるさと納税件数(単位: 件・単年)	3,171	結果	10,826					15,000	B
		達成率	64.71%						
3. 地域間連携の地域数(単位: 地域数・単年)	10	結果	10					13	E
		達成率	0.00%						

評価	評価の内容
E	「1. 地域計画の進捗率」では、地域計画基本目標にある45項目中41項目の事業を実施。初年度の目標達成水準に達していないが、引き続き地域計画基本目標の進捗管理を実施していく必要がある。 「2. ふるさと納税件数」では、返礼品の充実、広報の強化、コロナ禍における巣ごもり需要を受け、R1より7,655件増え161,450千円の納税があった。 「3. 地域間連携の地域数」では、コロナ禍において地域の活動自体が停止していたことにより地域間の新たな連携には至らなかった。今後、地域活動が再開する段階で地域間連携を進める必要がある。

1. 地域計画の進捗率			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援します。	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援します。	162,565 184,610

2. ふるさと納税件数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援します。	恵那市の魅力を発信し、恵那市を応援したくなるようなプロモーションを行う。 ふるさと納税専用ポータルサイトを追加し、寄附ができる窓口を広げる。	162,565 184,610

3. 地域間連携の地域数			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援します。	地域自治力の向上を目指して、地域それぞれの特徴を生かしたまちづくりを地域自らが取り組む。	162,565 184,610

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
山村振興地域等活性化事業費(モノ情報)	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行います。	・移動販売車運行支援事業	12,903 13,500
男女共同参画推進事業(担い手)	男女共同参画社会の実現に向け、第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発や女性の起業に向けた支援を行います。	・男女共同参画プラン推進委員会の開催 ・審議会等委員託児委託事業 ・恵那中央出張所の運営	7,037 7,440

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	21 まちの担い手が育ち、つながる		
目指す方向	まちづくりに参加する個人や団体を育成し、多様な担い手(地域自治区、個人、団体、企業、学校など)の連携・協力を高めて、地域を担う力を高めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)(単位:回・単年)	9	結果	0					15	E
		達成率	0.00%						
2. 市民活動団体継続の割合(単位:%)	70.0	結果	64.7					75.0	E
		達成率	0.00%						

評価	評価の内容
E	「1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)」では、コロナ禍の影響で活動ができていないため、アフターコロナを見据え、様々な形で大学生にまちづくり活動への参加を促すとともに、新たな協定締結大学を増やす工夫が必要となる。 「2. 市民活動団体継続の割合」では、まちづくり市民活動補助金により3年間の助成を受けた後の活動の継続が、17団体中11団体となっており目標を下回った。

1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1まちづくり市民活動推進事業費	活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体の活動を支援します。	地域の課題解決に向けて取り組み、地域自治力の向上を図る。	99,241 115,880

2. 市民活動団体継続の割合			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1まちづくり市民活動推進事業費	活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体の活動を支援します。	地域の課題解決に向けて取り組み、地域自治力の向上を図る。	99,241 115,880

その他の事業			R3決算 R4予算
事業名	事業内容	主な事業	
男女共同参画推進事業費	男女共同参画社会の実現に向け、第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発や女性の起業に向けた支援を行います。	- 男女共同参画プラン推進委員会の開催 - 審議会等委員託児委託事業 - 恵那中央出張所の運営	7,037 7,440
三学のみち推進事業(学びの継続)	まちづくりと連携した市民三学運動を推進するとともに、地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため、新たに地域学校協働活動に取り組みます。	- 大学連携講座、出前講座、自主企画講座の実施 - 先人顕彰事業の推進 - 地域学校協働活動の推進	7,606 26,340
移住・定住推進事業(住みたいまち)	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	- えなで暮らしそう奨励金交付事業 - 恵那暮らしサポートセンター - 空き家バンク活用支援補助事業	114,440 149,870
モータースポーツ推進経費(訪れたいまち)	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	- WRC開催啓発・支援 - モータースポーツ大会等の地域イベント支援	19,582 238,860